



A.A.M.T

秋臨技

だより

第107号

第107号

発行所
〒010-0011 秋田市南通亀の町6-9
シティーガーデン南通1 101
TEL・FAX:018(825)2116
E-mail:aaamt-01@comet.ocn.ne.jp
一般社団法人秋田県臨床検査技師会事務所

発行人 高橋一彦
編集主幹 渡邊正人
印刷所 石岡印刷所
秋田市手形十七流10-1
電話 018(884)4771

目次

令和4年度通常総会	1	令和4年度表彰	6
新会長ご挨拶	2・3	新入会員名簿	6
令和4・5年度役員	4	新入会員紹介	7・8
令和4・5年度組織図	5	編集後記	8

一般社団法人 秋田県臨床検査技師会

令和4年度通常総会

令和4年6月11日(土)13時半から秋臨技令和4年度通常総会が秋田市協同大町ビルで開催されました。コロナ禍がやや収束の兆しを見せる中、今回の通常総会は正会員573名中、出席者61名、書面表決書提出者212名、有効委任状198名、合計471名で成立し、議長に選出された佐々木 正則 氏(秋田厚生医療センター)、三浦 亜希子 氏(佐藤病院)による議事進行のもと、令和3年度事業・決算報告並びに監査報告、令和4年度事業計画及び予算案、議案について審議され承認されました。最後に令和4年度の永年職務精励者の表彰が行われました。



会長就任のご挨拶

会長
高橋 一彦



会員の皆様におかれましては、平素より（一社）秋田県臨床検査技師会の運営・活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、令和4年6月11日に開催された定時総会に於きまして令和4・5年度新役員が承認され、続く理事会で第18代会長を拝命致しましたJA秋田厚生連雄勝中央病院の高橋一彦です。改めてその重積に身の引き締まる思いですが、皆様に役員を代表いたしまして就任のご挨拶を申し上げます。

秋田県臨床検査技師会は昭和27年に36名の会員で創設されて以来、70年を越す歴史を刻んで参りました。その間、歴代役員や諸先輩方の計り知れないご尽力により発展を重ね、現在当会は580名余りの会員で構成される職能団体となっております。

当会の定款第3条には「この法人は、衛生思想の普及啓発及び臨床衛生検査技術を通じての地域保健事業への協力を行うとともに、臨床衛生検査に関する技術と知識の高揚をはかり、もって公衆衛生の向上及び県民の健康保持・増進に寄与することを目的とする」とあります。そのため、これからも県民の皆さまに安心安全で正確な検査情報を提供できる組織構築を目指すとともに、臨床検査技師という職種を広く認知していただけるよう努力していく所存です。

さて令和2年より続いております新型コロナウイルス感染症は、拡大と収束が繰り返され、今後も予断は許されない状況にあります。当会においては、新型コロナウイルス感染症が拡大したことにより、研修会・医学検査学会は中止や延期を余儀なくされ、学術情報のみならず「集うこと」によって得られる情報交換の機会も一時失われた時期がありました。しかし、「Web開催」の整備と各学術部門長のご努力により、研修会の開催体制が徐々に再構築されました。令和3年度は現地+Webのハイブリット形式による秋田県医学検査学会も開催され、学会・研修会が少しずつ従来の開催状況になってきたと感じております。今後、感染対策を十分に考慮し、可能であれば現地集合にて開催できる機会が増えますこと

を願っております。

近年、私たち臨床検査技師が個々で認識し、決して変化に乗り遅れてはならない法改正による進展がありました。平成30年12月1日施行となった改正医療法に盛り込まれた「検体検査の精度管理」では、精度の確保に係る責任者の配置や各種標準作業書や作業日誌・台帳整備が法制化されました。その後、令和3年5月21日に「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」が成立し、令和3年10月1日に施行となりました。これは医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェア推進に伴った法改正であり、臨床検査技師は8項目の新たな業務拡大が認められるようになりました。また、厚生労働省から「臨床検査技師学校養成所カリキュラム等改善検討会報告書」が発出されました。これにより令和4年度以降の入学生からは新カリキュラムが適用され、令和6年より臨地実習生を受け入れるためには「臨地実習指導者講習会」を修了した技師の在籍が必要となりました。更に、日臨技が令和3年10月11日に制定した「品質保証施設認証制度」は、従来とは全く異なった認証制度としてリニューアルされております。このように臨床検査技師を取り巻く環境は、ここ数年で急速に変化してきていることを私たちは強く認識する必要があります。

いま目前にある取り組むべき課題の一つに「タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」があります。法令改正を受け開催される本講習会は、日臨技が厚生労働省から委託を受けての事業展開となります。現状では施設によりその必要性は異なるかもしれませんが、本事業は次期世代にも影響する臨床検査技師の業務拡大ですので、皆様には前向きに捉えていただき、多くの会員が動画研修及び実技研修を受講して下さいますようお願いいたします。

将来の秋臨技組織運営を考えた時、やはり組織強化が最重要課題であると感じます。学術活動のみならず、組織を担う人材育成も行わなければ弱体化は免れず、後任の育成にも力を注いでいく必要があります。秋臨技の代表として日臨技理事を2年間勤めさせていただき、その間はタイムリーな日臨技の動向に接して参りました。この経験を活かし、役員全員で協同して、様々な変化に遅れをとることのない組織運営に取り組んで参ります。そして日臨技と連携しながら皆様に有益な情報を提供することは勿論、我々臨床検査技師の認知度向上を目指し、未来へ繋がる方向へと導けるよう努力していく所存です。

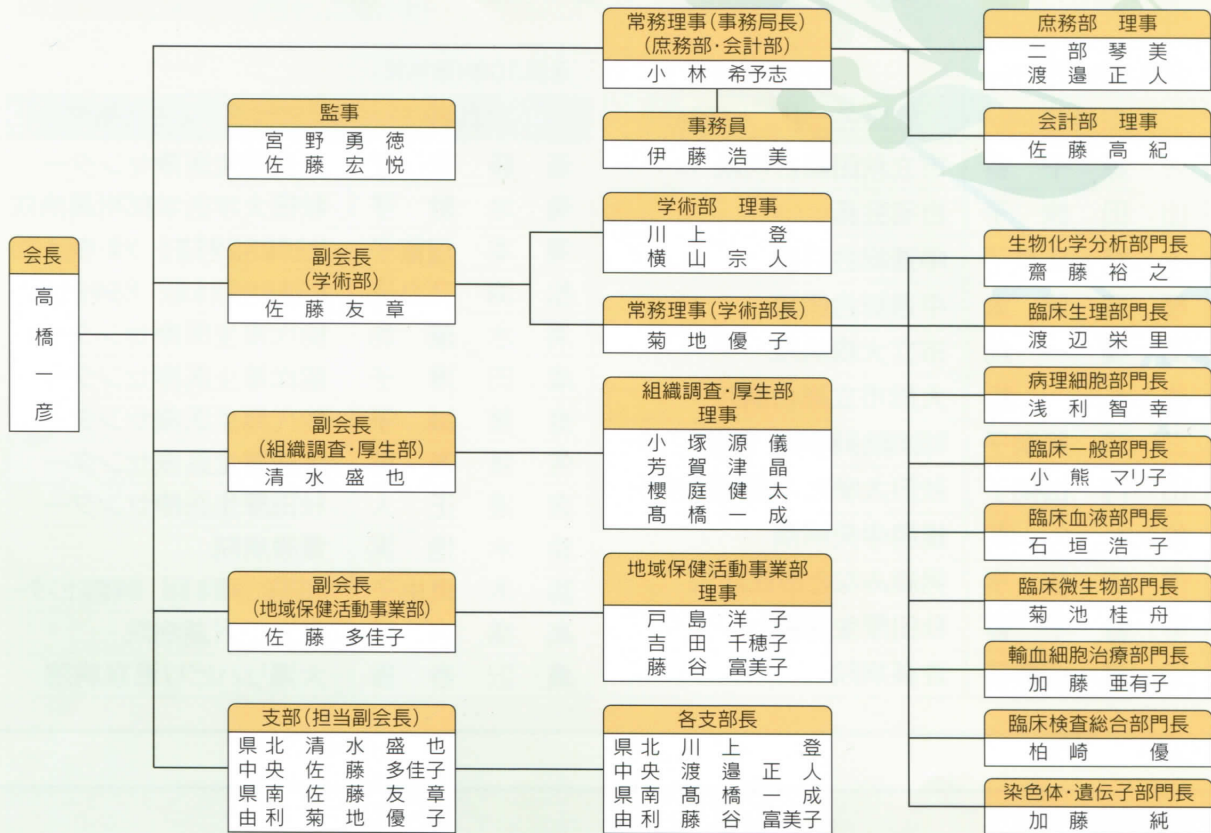
役員一同、技師会事業の推進に全力で取り組んで参りますので、皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます

令和4・5年度 (一社) 秋田県臨床検査技師会役員

役員名	支部	氏名	所属施設 (法人格略)
会 長 (代表理事)	全 県	高 橋 一 彦	雄勝中央病院
副会長	全 県	清 水 盛 也	能代厚生医療センター
副会長	全 県	佐 藤 多佳子	秋田赤十字病院
副会長	全 県	佐 藤 友 章	大曲厚生医療センター
常務理事 (事務局長)	全 県	小 林 希予志	市立秋田総合病院
常務理事 (学術部長)	全 県	菊 地 優 子	秋田大学医学部附属病院
理 事 (県北支部長)	県 北	川 上 登	かづの厚生病院
理 事	県 北	小 塚 源 儀	大館市立総合病院
理 事	県 北	芳 賀 津 晶	JCHO秋田病院
理 事	中 央	二 部 琴 美	秋田県赤十字血液センター
理 事	中 央	櫻 庭 健 太	中通総合病院
理 事	中 央	戸 島 洋 子	秋田大学医学部附属病院
理 事 (中央支部長)	中 央	渡 邊 正 人	秋田厚生医療センター
理 事 (県南支部長)	県 南	高 橋 一 成	市立大森病院
理 事	県 南	吉 田 千穂子	平鹿総合病院
理 事 (会計担当)	県 南	佐 藤 高 紀	大曲中通病院
理 事 (由利支部長)	由 利	藤 谷 富美子	由利組合総合病院
理 事	由 利	横 山 宗 人	本荘第一病院
監 事		佐 藤 宏 悦	非会員 (秋田市議会議員)
監 事		宮 野 勇 徳	秋田赤十字病院
事務員		伊 藤 浩 美	(一社) 秋臨技事務所

一般社団法人 秋田県臨床検査技師会 令和4・5年度組織図

(2022.6.12~)



秋臨技委員会

役員推薦委員会 (~令和5年度通常総会)	
委員長	藤田 秀文
県北	工藤 正英・北村 一幸
中央	金田 深樹・田山 明義
県南	藤田 秀文・石垣 浩子
由利	佐藤 和美

臨床検査精度管理委員会	
委員長	山本 梨絵

感染症対策専門委員会	
委員長	菊地 優子
委員	加藤 純・山本 梨絵 高橋 一彦

他団体参加委員

日本臨床衛生検査技師会理事	
	清水 盛也

日本臨床衛生検査技師会 北日本支部幹事	
	清水 盛也

日本臨床衛生検査技師会連盟 秋田県支部長	
	鎌田 雅人

衛生検査所精度管理専門委員(県・秋田市)	
佐藤 友章 渡辺 義孝	佐藤 友章 小林 希予志
任期 令和2年11月1日~令和4年10月31日	任期 令和4年11月1日~令和6年10月31日

衛生検査所精度管理専門委員(北日本支部)	
	渡辺 義孝
任期	令和4年4月1日~令和7年3月31日

秋田県健康づくり審議会 がん対策分科会 (子宮がん部会・肺がん等部会)	
	浅利 智幸
任期	令和2年7月1日~令和4年6月30日

秋田県健康づくり審議会 がん対策分科会 (子宮がん部会・肺がん等部会)	
	浅利 智幸
任期	令和4年7月1日~令和6年6月30日

秋田県新生児聴覚検査 対策委員会	
	藤谷 富美子
任期	令和4年6月1日~令和6年5月31日

秋田県新型コロナウイルス感染症対策協議会 検査体制専門部会	
	高橋 一彦
任期	令和4年3月18日~令和6年3月



秋臨技新入会員紹介

中通総合病院 高橋 海音

この度、中通総合病院生理検査課に配属されました高橋海音です。元々生理検査の教科が苦手でしたので、配属された時はとても不安でしたが、先輩方にあたたかく見守っていただき、今では成長を実感できております。さらに経験を積んでいくのももちろんのこと、少しでも早く戦力となれるよう、自ら考え行動することを心がけていきたいです。

今後、技師会の皆様には様々な場面でお世話になることと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いたします。

秋田赤十字病院 阿部 佑香

今年度から、秋田赤十字病院の検査部に勤務しております。3か月の研修期間ではすべての部署を回り、日当直帯の緊急検査業務を中心に教えていただきました。

現在は一般検査部門に所属しております。尿定性試験や髄液の検査を行いながら、尿沈渣の目視の指導をしていただいています。まだまだ未熟ではありますが、迅速で正確な結果報告ができるように努力してまいりますので、これからどうぞよろしくお願いたします。

秋田赤十字病院 小松 由梨香

今年度から秋田赤十字病院の検査部に勤務しております。最初の2か月間は主に日当直帯の業務について教えていただき、現在は生理検査部門に所属しております。今はまだ先輩方にたくさん聞きながら検査を行っていますが、一日でも早く、多くの知識や技術を身につけて信頼してもらえる臨床検査技師になりたいと思っています。まだまだ至らない点も多いですが、精一杯がんばりますので、ご指導のほどよろしくお願いたします。

男鹿みなと市民病院 三浦 菜央

昨年度から、男鹿みなと市民病院に勤務しております。検体検査、生理機能検査をローテーションでおこなっています。多種多様な業務を行う中で分からない事も多々ありますが、先輩方が分かりやすく丁寧に教えてくださるので、こなせる業務が着実に増えてきました。

まだまだ、分からない事がたくさんあり未熟でご迷惑をおかけすることもあるかと思ひます。疾患や検査の知識を増やす事と、正確で迅速に検査を行う事を目標にして、日々精進していきます。今後ともご指導の程よろしくお願致します。

能代厚生医療センター臨床検査科 高橋 泉稀

今年度から能代厚生医療センターの検査科に勤務しています。私は血液・一般の部門に所属しています。入職から3か月以上経ち、職場の雰囲気にはだいぶ慣れてきましたが、検体の向こう側にいる患者さんを意識して検査結果を診るにはまだまだ経験と知識が足りないので日々勉強だと思って頑張っています。これから日当直業務に向けて新しく覚えることも増えると思うので、未熟ながらも必死に勉強してコツコツと努力を積み重ねていきたいと思ひますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いたします。

秋田県総合保健事業団児桜検査センター 今井 夏美

今年度から、秋田県総合保健事業団児桜検査センターに勤務しています。現在は血液検査と輸血検査を担当しています。まだ1人でできる業務は少ないですが先輩方の丁寧な指導や温かいフォローに日々助けられ、とても恵まれた環境で学び、働くことができていると感じています。今後は検査業務だけでなく健診業務にも携わることになると思ひますが、多方面から秋田県の皆様の健康を支えるお手伝いができるよう精一杯頑張りますので今後ともご指導のほどよろしくお願いたします。

秋田厚生医療センター 川村 直矢

今年度から、秋田厚生医療センターの検査科に勤務しています。入社後は全部門を回り、基本的な流れや対応の仕方、手技について懇切丁寧に教えていただきました。

現在は生理検査部門に配属となり、業務についても覚えてきましたが、至らない点も多いため、フォローしていただいております。まだまだ未熟ではありますが、少しでも早く一人前の技師として認められるよう、研鑽を積み業務に邁進していきたいと思っております。

よろしくお願い致します。

JCHO秋田病院 対馬 愛

今年度より、JCHO秋田病院検査科、病理・細菌検査室に配属になりました。現在は細胞検査士として細胞診の業務を担当しております。前職の岩手県の病院では検体・生理検査を担当していました。病理・細菌は未経験のため、日々新しい事の連続で覚えるのに必死ですが、先輩方のご指導に支えられながら業務に励んでおります。これまでの経験を土台として、初心を忘れず、日々成長できるよう精進していきます。どうぞよろしくお願い致します。

北秋田市民病院 堺谷 新菜

今年度より北秋田市民病院に勤務しております。この3ヶ月間で、臨床検査技師として働くことの楽しさを感じるとともに、至らない点も多くあると実感しています。特に、検査結果の解釈が難しいと感じています。検査結果から臨床症状等を考察する練習を積んだり、検査装置の特性を学んだりして、自信を持って結果を報告出来るよう知識を増やしていきます。より良い方法はないか常に考える視点を忘れず、努力したいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

大曲厚生医療センター 小野寺 貴広

4月に大曲厚生医療センターに入職した小野寺貴広です。まだまだ、業務のことで覚えることが多く、慣れない日々が続いていますが、先輩方からの指導やアドバイスを受けながら毎日の業務に励んでいます。自分は検査技師として、まだまだ半人前ですが一日でも早く一人前の検査技師になれるように頑張りたいです。

かつの厚生病院 山崎 若菜

今年度からかつの厚生病院の病理検査室で勤務しています。組織・細胞診ともに検体処理から標本作成まであらゆる場面で技術が問われるので、より綺麗な標本を作れるように試行錯誤しながら働いています。年々病理検体での遺伝子検査や免疫染色の有用性が高くなってきていることを実感しているので、技術や知識を増やし、現場で活かしていきたいです。

今後検体検査を中心とした緊急検査にも携わるので、迅速かつ正確な結果を報告し、緊急時も柔軟に対応できるように検査技師を目指したいです。

編集後記



残暑お見舞い申し上げます。この度、市立秋田総合病院の渡辺義孝技師長の後を引き継ぎ編集担当となりました、秋田厚生医療センターの渡邊と申します。慣れぬことながら年2回の「秋臨技だより」を発行していきたいと思っておりますので、何卒皆様のご協力の程よろしくお願い致します。

(秋田厚生医療センター 渡邊正人)